

## 笠師保小学校沿革概要

## ①笠師尋常小学校

年月日	名称・変遷など
明治7年1月25日	小学第二大学区二十四中学区百六十九番笠師小学校と称して創立。笠師村八部128番地三井亥三郎家（現在坂本六兵衛氏宅）を借上げて開校する。通学村は大津・塩津・笠師・筆染・奥吉田・豊田・豊田町・河崎・土川・萩屋・外原の11村。
明治7年11月	萩屋・外原・土川が分裂して土川小学校を設置する。
明治7年12月	豊田・豊田町・河崎・奥吉田・が分裂して、豊田小学校が設置される。
明治9年1月	大津・塩津が分裂して大津小学校を設置する。
明治11年1月	塩津が大津より分離して、通学村が塩津・笠師・筆染となる。
明治12年10月	笠師村ソ部111番地の民家へ移転する。
明治16年11月	塩津分校が設置される。
明治17年7月	笠師村夕部47番地に校舎を移転新築する。
明治18年7月9日	初等科笠師小学校と改称。
明治20年4月1日	簡易科笠師小学校と改称。通学村は笠師・筆染。
明治25年4月1日	笠師尋常小学校と改称。
明治36年6月8日	笠師村ソ部123番地と111番地の二民家へ改築のため移転する。
明治36年10月1日	笠師村夕部47番地に校舎を改築移転する。
明治42年4月1日	字笠師ソ部11番地の民家を仮教場とする。
大正6年7月1日	字笠師ソ部7番地の民家を仮教場とする。
大正15年4月1日	笠師保村内既設笠師尋常小学校並びに塩津尋常小学校を廃して、該区域内に新たに笠師保尋常高等小学校を設置する。
同	笠師村八部135番地の民家を仮教場とする。
昭和2年6月30日	笠師村ソ部32番地外27筆に新校舎を新築し移転する。
昭和16年4月1日	国民学校令の公布により、笠師保国民学校と改称。
昭和22年3月	学校給食開設する。
昭和22年4月1日	学校教育法の施行により、笠師保村立笠師保小学校と改称。
同	学校教育法の施行により、笠師保村立笠師保中学校を併設。但し、開校式は5月3日に挙行。
昭和25年4月1日	併設中学校を分離し、組合立中島中学校に合併。
昭和29年3月31日	町村合併により中島町立笠師保小学校と改称。
昭和33年	この頃校歌が制定された。

笠師保小

昭和46年10月	三輪寛・芝田茂・岡部三九郎各氏所有の田地300坪余を買上げて敷地とし、運動場を拡張する。
昭和49年1月27日	創立百周年記念式典を挙行し、記念事業として「百年史」の刊行と学校施設設備の充実を図る。
昭和56年3月20日	新校舎が竣工する。
平成16年3月	中島地区小学校統合により閉校し、中島小学校に統合される。

②塩津尋常小学校

明治7年11月	笠師小学校より大津・塩津が分離し、第七大区小一区大津村の北端字蛸島と称する地において蛸島与之助家を借りて仮校舎とし、笠師小学校大津分校と称する。
明治9年11月	小学第二大区第二十四中学区第七百七十二番大津小学校と改称する。
明治16年11月	大津小学校より分離して、笠師小学校塩津分校を創立。当時は校舎がないため、塩津村ネ部13番地の脇田徳平家を借上げて授業を開始した。
明治17年10月	塩津村ナ部86ノ289番地に校舎を新築して移転する。
明治19年11月	小学校設置区域を変更した際に、簡易科塩津小学校と改称。
明治25年4月1日	塩津尋常小学校と改称。
大正15年4月1日	塩津尋常小学校を廃止とする。